

# すくすくだより

## 明照保育園

2009年  
8月号



本格的に暑くなり、毎日暑さとの闘いの日々ではないでしょうか。8月になるとお祭り、花火観賞、プールなどの水遊びなど楽しいイベントも多く、家族でお出掛けする機会も増えますね。しかし、夏場は水に関する悲しい事故もあり、楽しいお出掛けもほんの些細な不注意ひとつで最悪の場合命を失うような大きな事故を引き起こしてしまいます。



今回は水に関する子どもに起きやすい事故と防止方法をお話します。



## ストップ! 子どもの事故 みんなで防ぎましょう



子どもの事故は運動機能の発達と深い関係があります。では、どんな関係があるか下図をご覧ください。

月齢	運動機能の発達	起きやすい事故の内容と理由
3か月	体動・足をバタバタさせる	<b>入浴時の事故</b> 入浴中、大人の支えなしで座れるようになったばかりの乳児はまだ不安定です。 少し目を離しただけで、転倒している可能性もあります。 
5か月	口の中にも物を入れる 見たものに手を出す	
6か月	寝返りをうつ	
7か月	ずわる	
8か月	ハイハイする	
9か月	ものをつかむ	
10か月	家具につかまり立ちする	
12か月	一人歩きする	<b>浴槽への転落事故</b> 歩き始めの頃は歩くのが楽しく、色々なものに興味津々です。 一瞬目を離しただけで、姿が見えなくなってしまうこともあり、目を離せません!! 
13か月	スイッチ、ノブ、ダイヤルをいじる	
1歳半	走る・登る	
2歳	階段を登り降りする	<b>プール、川、海の事故</b> プール、海や川などは、お子さんにとって最高の遊び場です。 しかし、油断は禁物です!!
3歳～	高い所へ登れる	

## 8月の健診日程のお知らせ

4か月児健診 (受付 9:00~10:30)

4・11・18・25日

1歳6か月児健診 (受付 12:50~14:00)

5・12・19・26日

3歳児健診 (受付 12:50~14:00)

6・20・27日

場所 母子保健センター

(「ここにこ」の隣)

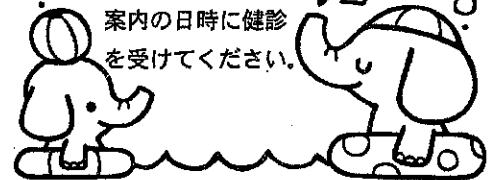
対象者には、ご自宅へ健診日

の約1か月前に健診票が郵送

されますので、この

案内の日時に健診

を受けてください。



豊橋市役所 保育課 保育グループ  
保健だより 2009年8月1日

## 事故を防ぐポイント!

事故を経験した保護者の80%以上が少しの気配りで防ぐことができると答えています。お子さんの発達や行動パターンを的確に把握することで、事故は予防できるのです!

### ① 入浴中の乳児を一人にしたままにしない。

不足した着替えや急な電話で、浴槽の外に乳児を座らせてすぐに用を済ませれば大丈夫と思ってはいけません。乳幼児は大人に比べ、体に占める頭の割合は大きく不安定です。時には倒れて、頭を打ったり、切ったりしてけがをするリスクも高いので、乳児を一人にするのはやめましょう。

### ② 入浴後にお風呂のお湯を抜く、浴室に入れないようにドアにカギをつける。

浴槽の中に転落しておぼれられないためにも、入浴後は浴槽のお湯を抜きましょう(2歳のお誕生日が目安)。また、浴室に入り滑って怪我をしないためにも、入浴後はお子さんが浴室に入れないようにカギを閉めましょう。

### ③ 水をためたバケツや洗面器を床に置いたままにしない。

乳児は10cm程の浅い水深でも溺れてしまいます。水をためたバケツや洗面器に写る自分の姿に夢中になって「ドボン」という、危険なことがないように、水をためたバケツや洗面器を床に置かないようにしましょう。

### ④ 子どもだけで川や池に遊びに行かせない。

### ⑤ 水遊びをするときは必ず大人が必ず付き添う。

浅瀬でも流れがある川、池、用水池・路、浄化槽や防火槽などは一度足を取られてしまうと自力で立ち上がったたり、起き上がるのは難しいです。遊びの前は必ず危険な場所を確認し、子どもに教え、遊びの最中は大人が目を離さないようにしましょう。また、遊びに夢中になると疲れに気づかず、知らないうちに反応が鈍くなり、普段なら簡単にできることもできなくなります。そのため、水遊びをする時は普段より多めに休憩と水分補給をしてベストコンディションで臨みましょう!

